
第12回 ～未来このはな～二代目ラウンドテーブルを開催しました

第12回 ～未来このはな～二代目ラウンドテーブル（以下「ラウンドテーブル」と呼ぶ）が平成30年3月8日（木曜日）午後7時から此花区民ホール第5会議室にて開催されました。（今回は活発な会議でしたので写真を撮る暇がなく、会議終了後の写真1枚のみです、申し訳ございません。）

このラウンドテーブルは、生活の中で「してみたいこと」をテーマに自由にアイデアや意見を出し合う場です。年齢や性別、肩書は一切関係なしに、此花をよりよくするために何か話そう。何か語ろう。という構想で行っています。



毎月第2木曜日に此花区民ホールにて開催され、今回は15名の方にお集まりいただきました。ラウンドテーブル終了後には毎回、参加者同士の情報交換や連絡先交換が行われます。

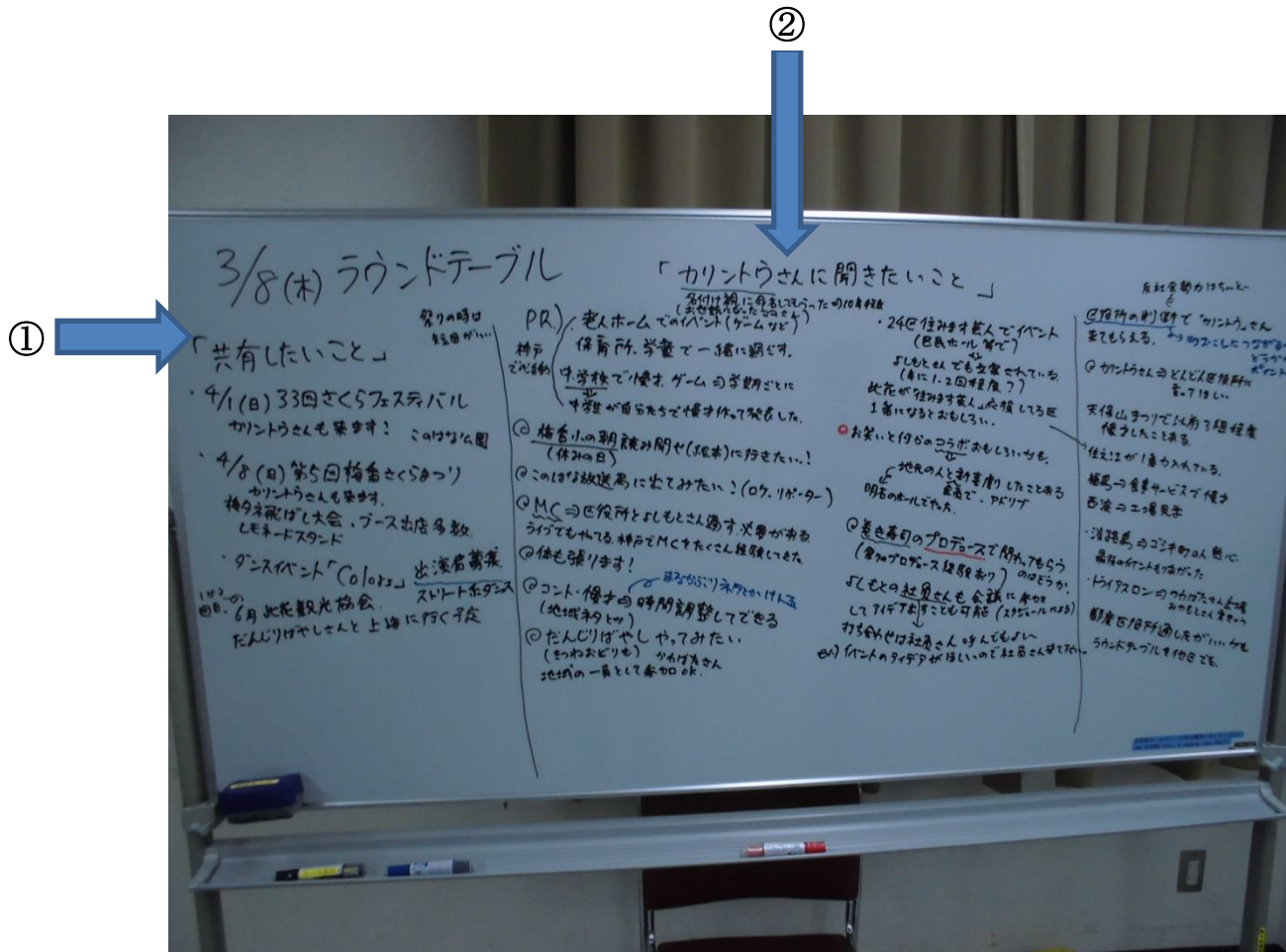
ラウンドテーブルは月1回の開催ですが、知り合ったメンバー同士が別途集まり、交流しているケースもあります。毎回参加できなくても結構ですので、ご興味がある方はぜひ一度ご参加いただきたいと思います。

次回のラウンドテーブルは平成30年4月12日（木曜日）午後7時から此花区民ホール第1会議室にて開催されますので、皆さんふるってご参加ください！

今回は此花区住みます芸人である「カリントウ」の宮本さんと川畑さんにお越しいただきました。また、吉本興業の社員さんで地域活性化事業を担当されている白川さんと吉本興業大阪市担当の桂さんにも参加していただきました。お忙しい中お集まりいただきありがとうございます！

今回のラウンドテーブルの内容は次の通りです。

○参加者の自己紹介が終わり、参加者からイベント等の情報共有が行われました。



① 【共有したいこと】

A さん・・・4月1日（日）春日出にある此花公園で第33回さくらフェスティバルが開催予定。「カレントウ」のお二人も参加予定。

B さん・・・4月8日（日）梅香東公園にて第5回梅香さくらまつりを開催予定。「カレントウ」のお二人も参加予定。内容としては「梅干しの種飛ばし大会」、中学生による「レモネードスタンド（小児がん治療研究のための募金活動）」が行われ、ブースも多数出店！

C さん・・・5月4日（金・祝）13時～17時、此花区民ホールにて第二回ダンスコンテス

ト「COLORs」開催予定。ストリート系ダンスがメイン、応募締切は4月15日（日）迄、上位入賞者には賞金・商品を贈呈。観覧無料、小学生～大学生がしのぎを削って上位入賞を目指し、衣装にも力を入れているので注目してほしい。この件についてのお問合せは此花区民ホール事務所（TEL：06-6463-1100）まで。

Dさん・・・6月8日～10日にかけて、此花観光協会と住吉神社地車会、大阪府の他市のメンバーが上海に行くので、一緒に行きたいメンバーを募集。上海でだんじりばやしのパフォーマンスを行う予定。

② 【『カリントウ』さんに聞きたい事】

Cさん・・・前回ラウンドテーブルで我々が「カリントウ」のお二人に何を求めたらいいのか、「カリントウ」さんは何をしてくれるんだろうかという事を知りたい、という話になりましたので、今までこんなことをやってきたで！とかこんなことは得意よ！という事をプレゼンしていただけると有難いです。

宮本さん・・・分かりました。僕たちは地域に密着した営業というのはいくつか経験があるのですが、その中でこれいいな！と思ったのが、老人ホームとか保育所、学童に行き一緒に勉強したり遊んだりちょっとしたネタをさせてもらったことです。そうすると子供たちがお家の方に僕たちの事を話してくれるんですね。だからイベントとかで会ったことないお母さんたちが「あ！カリントウ！」って声をかけてくれたりするようになるので、保育所や学童、老人ホームでのイベントなどには呼んでほしいです。あと、小学校や中学校でお笑いの授業を1時間しています。

川畑さん・・・現在中学校で1時間授業をしています。僕らがネタを披露して、みんなでお笑いのゲームをして終わるというものです。

宮本さん・・・その中学校は生徒たちのコミュニケーション能力を高めたいということで、積極的に僕たちを呼んでくれています。学期末のテスト終わりに全校生徒を体育館に集めて、僕らが15分ほど漫才して、そのあと20分ほどみんなでゲームをしてという流れで1学期、2学期、3学期と学期毎にやらせてもらっています。つい先週くらいにも僕たちを呼んでくれたんですけど、その時は僕らの漫才だけでなく、生徒が自分たちでネタを作って発表したり、モノマネを披露していて、僕たちも、すごいな！と感心させられました。此花区でもこういっ

た取り組みが行えたいいなと思いますね。

Cさん・・・今までやってはったのは全然別の市ですか？

宮本さん・・・はい。神戸市の中学校に2校行かせてもらっています。

川畑さん・・・梅香小学校で朝、絵本の読み聞かせを行っていませんか？

Bさん・・・やっています。

川畑さん・・・僕それに行きたいなと思ってるんです。けど、朝が早い早い・・・。

Cさん・・・早い言うても朝5時、6時という話ではないでしょう？

川畑さん・・・そうです。8時半とか・・・

宮本さん・・・そんな早ないやんか。

一同・・・(笑)

Aさん・・・四貫島小学校も読み聞かせをやっているみたい。

Cさん・・・逆に此花区でやってみたいこととかありますか？今まで挑戦したことはないけど、
こんなんやりたいな！とかあったら教えてください。

宮本さん・・・このはな放送局に出てみたいです。ああいうコミュニティがあるのはすごい
なと思っています。

Cさん・・・この間少し話が出ていたのが、恵方巻のシーズンで、商店街とか恵方巻を販売し
ていたり、それに因むような所をリポーターが回って話をするみたいなことを
「カリントウ」さんがやってくれたらなと皆で好き勝手言っていました。

宮本さん・・・ロケですね。

Cさん・・・ちなみに、「カリントウ」さんをお呼びした時の謝礼ってどのようになりますか？

白川さん・・・案件を区役所を通していただいて、区役所が「カレントウ」を派遣することが地域活性化に相応しいと判断したら区役所から吉本興業に派遣要請が来ます。そして派遣後に吉本興業から「カレントウ」に給料をお支払いするという流れです。ですので区役所に地域活性化に相応しいと判断していただければ、吉本興業から「カレントウ」を派遣いたします。

Aさん・・・盆踊りとかでもいいんですか？

白川さん・・・問題ないです。区役所をお願いしていただければ。基本的に「カレントウ」の喋りを用いさせていただいて地域を盛り上げていけるような場でしたら呼んでください。

宮本さん・・・どンドン区役所に言っていただきたいです。

Cさん・・・Dさん何か聞きたいことありますか？

Dさん・・・うーん、お米買いに来てください（笑）梅香でやってます、2階は音楽スタジオです。

宮本さん・・・音楽スタジオでイベントはできますか？

Dさん・・・イベントはちょっと厳しいですね。

Cさん・・・Eさんは何か聞きたいことありますか？

Eさん・・・4月8日の梅香さくらまつりに出て喋ります。「カレントウ」さんも来てくださるということなので、僕の喋りであかんとところあったら教えてください。指導していただけたら嬉しいです。（笑）

宮本さん・・・実は僕らもイベント終わった後にお互いダメ出ししあいっこしてますよ（笑）

Cさん・・・Eさんと「カレントウ」さんがダメ出ししあいっこしている映像をこのはな放送局で流したら面白いかもしれないですね。僕がやってみたいことは、此花区民ホールで大阪市24区の住みます芸人に集まっていただいて漫才イベントをすることです。例えば、月に2区回ったら1年で24区回ることができて、地域の人たちも自分たちの区の住みます芸人が出るとるがな！と応援してくれるんじゃ

ないかと思うんです。お笑いと地域コミュニティをつなげるお手伝いが僕たちにできたらな、と思うんですが、そういうことってできるのかなと。

川畑さん・・・それ、やりたいですね。

白川さん・・・実は既に24区の住みます芸人が集まってイベントをやるというのは案としてはあります。例えば、大阪市から此花区でそのようなイベントをやりませんかという声があれば検討させていただきますし、もう少し小規模でなら西側地域3区合同でやるというのももちろんあります。ただ、やれることが限られてきますから、あまり頻繁にできないという事情もあり、年に1、2回程度になるとは考えています。

Cさん・・・区民ホールとしても、いろんな地域の人に来てもらうというのが使命というのがあるって、吉本興業さんとwin-winの関係になれたらなとは思っています。

白川さん・・・少し違うパターンではありますが、港区の天保山祭りで港区周辺3区の住みます芸人が集まってネタをしたり、船の上から餅まきをしました。各区の住みます芸人とコラボした企画も考えていきたいです。

Cさん・・・前回のラウンドテーブルで、此花区が住みます芸人を一番応援している区にしたいという意見が出た時に僕はすごく面白いなと思いました。実際、他区の現状がどんなものか分からないので、区役所に問い合わせたところ、まだ現状がどんな感じなのか資料にすらまとめられていないとのことでした。なので、他区の現状が分からないなりに、此花区が一番住みます芸人を応援しているよ！という自負を持ちたいなと思ひまして。「カリントウ」さんはけっこう毎日のように此花区内を回られていますよね？

宮本さん・・・そうですね。けっこう呼んでいただいています。此花区は呼んでいただける回数も多い方だと思います。

Fさん・・・白川さん、正直此花区は多い方ですか？

白川さん・・・そうですね、多い方だと思います。

Fさん・・・大阪市内で一番多い区はどこですか？

白川さん・・・住之江ですね、一番力を入れていただいています。次に福島区ですかね、ウチの社員に福島区出身の者がおりますので福島区の勝手に分かっている分やりやすいですね。

Aさん・・・福島区は八方亭の女性が住みます芸人ですもんね。
(福島区は上方落語家、月亭八方さんの出身地です。)

Cさん・・・何故他区の状況を聞いたかったかという、他区は住みます芸人をどんなイベントの時に呼んでいるんだろうというのを知りたいからです。地域側もどういう時に呼んだらいいのか考える必要があるよねという話が前回ラウンドテーブルで出ていましたので。

白川さん・・・例えば、福島区は住みます芸人が高齢者食事サービスを回ってネタを披露しています。西淀川区は工場の公害が多いので、区民の方々に理解いただくために住みます芸人が区民と一緒に工場見学に同行したりしています。

Fさん・・・天保山まつりの時は大阪湾の150周年記念だから、近隣の住みます芸人が集まったのですか？

白川さん・・・実は、秋の祭りが台風で中止になったので、天保山まつりを大々的にやろう！という流れになりまして、近隣の住みます芸人も呼ぼう！となった経緯があります。

Cさん・・・MCを「カリントウ」さんをお願いしてもいいんですか？例えば地域活性が絡むか判断が難しいイベントのMCの場合、そんなに額は高くはないですがカリントウさんに直接報酬をお支払いする形とかで。

白川さん・・・MCを任せてもらうのはもちろん構いません。地域活性化に相応しいイベントであれば区役所を通してもらえれば無料で「カリントウ」を呼んでいただけます。しかし、営業目的のイベントで呼んでいただける場合は吉本興業を通していただく必要がありますね。

Cさん・・・MCでもぜひ考えさせていただきます。ちなみに、MCの経験はありますか？

宮本さん・・・MCはライブでやっていますし、MCの仕事も多いです。僕らは以前、兵庫県住みます芸人をやっていたりして、その時はMCの仕事がメインでした。お祭

りで、皆さんがダンスやったり太鼓やったりする間の、繋ぎの MC をやっていた。淡路島での花火大会では、僕らのカウントダウンで花火が打ちあがるという経験もさせていただき非常に楽しかったです。

C さん・・・今までで、一番印象に残っているイベントは何ですか？

宮本さん・・・僕ら淡路島の五色町に一カ月だけ住んだんです、会社の命令で。(笑) その時は民宿のようなところを借りて住みました。五色町はとても小さな町なのですが、いろんなイベントに僕らを呼んでいただいて、最後単独ライブをやった時には会場が満員で、のぼりまで出していただいて、1 カ月頑張ってきてよかったなと思いましたね。

F さん・・・僕は淡路島の人とつながりがあるんですよ。例えば、此花の人と五色の人と一緒にイベントをやって、それを盛り上げるというのはどうですか？

宮本さん・・・やってほしいですね。

川畑さん・・・泳いで来るとかできないですかね。(笑)

宮本さん・・・以前、加西市のハーフトライアスロンに参加するというお仕事がありまして、川畑が泳いだり走ったりするのを僕が実況するというものだったんですけど、トライアスロンは最初が水泳じゃないですか、水泳の5メートルくらいでこいつリタイアしたんですよ(笑) お前頑張れよ・・・っていう。

C さん・・・実況できないですね(笑)

川畑さん・・・できひんし、市の偉い人がどういうことや。と(笑)

C さん・・・そういう体を張るようなものもOKなんですか？

川畑さん・・・全然OKです。

白川さん・・・住みます芸人がマラソン大会に出ている区もありますよ。

川畑さん・・・僕は野球をやっていたので、少年野球の野球教室もやりました。

Cさん・・・お笑いと何かのコラボって面白いですね。

Aさん・・・質問です。漫才は1ネタ何分ですか？今度さくらフェスティバルに出させていただくので、時間配分を聞きたいです。

川畑さん・・・お祭りのときは10分や15分です。

Aさん・・・それでは10分確保しておけばよろしいですか？

宮本さん・・・ありがとうございます。

Cさん・・・「カリントウ」さんにとってネタの一番ベストな時間とかありますか？

宮本さん・・・それはお客さんによります。お祭りの時は盛り上げ役に徹しますし、ライブの時は最初からネタをしますし。場所によって違いますね。

Cさん・・・今日自信のあるネタを披露していただくことはできたりしますか？

川畑さん・・・ちょっとだけなら・・・。

Bさん・・・漫才かコントだとどっちが得意なんですか？

宮本さん・・・営業の場合であれば、皆さんコントより、漫才の方が聞いてくれます。

白川さん・・・「カリントウ」がよければ今日ネタをやってくれていいですよ。

川畑さん・・・それではショートコントを。カリカリショートコント、「引きこもり」。
(急なお願いにも関わらずネタを披露していただきありがとうございました！面白かったです！)

Cさん・・・意外性というところが面白いですね！漫才とかコントをお願いしたら、時間調整とかして披露していただけるということですね。

Aさん・・・4月1日ウチのさくらフェスティバルで漫才披露してもらうんですけど、地域性が強い祭りだから、地域ネタを混ぜて披露してくれたら助かります。

Cさん・・・今までに別の方とコラボレーションしたことはありますか？

宮本さん・・・明石の大ホールで地元の人たちと新喜劇をしたことはあります。アドリブで行い、台本はなしでした。

Fさん・・・区役所を通したら、此花区でも新喜劇はできるんですか？

白川さん・・・新喜劇の場合は営業になります。また、舞台のセットが必要になりますので大ホールでの開催になります。

Cさん・・・此花区で今まで「カリントウ」さんがコラボレーションしたことの無い何かとコラボレーションできたら面白いなと思ひまして。

川畑さん・・・それでしたら、だんじりばやしをやってみたいですね。

Gさん・・・僕らの団体がだんじりばやしをやっています。きつね踊りもそんなに難しくな
いですし、太鼓も本気で練習すれば叩けるようになりますよ。練習に都度参加
していつでもお祭りに出れます。

Hさん・・・年齢制限もありません。

白川さん・・・区役所を通していただかなくとも、此花区民である川畑くんが個人的に宮本
くんを誘ってだんじりばやしの練習に参加している、というのは全然ありだ
と思いますよ。反社会勢力との関わりだけに注意していただけたら。何かあ
った時に吉本興業の責任になりますからね。

Cさん・・・ちなみに、住吉神社地車会のだんじりばやしは、反社会勢力との関わりはありま
せん。

Gさん・・・子供の時から太鼓を叩いてるご近所の集まりですからね。何の問題もありません。

Fさん・・・例えば、此花区が発祥と言われている巻きずしの丸かぶりの中身のネタを、住み
ます芸人がプロデュースするというのはいかがですか？

Gさん・・・何かをプロデュースするって面白いかもしれないですね。発想が僕らとは違
うでしょうから、いいと思います。

宮本さん・・・以前、お祭りをプロデュースしたことがあります。その時は会議から参加させていただきました。

Fさん・・・「カリントウ」さんに来年の4月の正蓮寺川フェスティバルの会議に入ってもらって、祭りをプロデュースしてほしいです。

Cさん・・・舞台で呼ぶだけではなくて、何かの運営や会議に関わってもらおうというのは、可能ですか？

宮本さん・・・楽しそうです。

Cさん・・・正直に言っていただいて構わないんですけど、何かのプロデュースとかで呼ばれるよりも、芸事で呼ばれる方がお二人のスタイルに合いますか？

宮本さん・・・そんなことはないです。例えば巻きずしをプロデュースした後に、イベント等で商品として置いてもらえれば・・・。

Fさん・・・「カリントウ」が考えたおもしろ巻きずし！を商品として販売するとか。

宮本さん・・・それで僕らの名前が載るなら嬉しいです。

Fさん・・・テレビの取材が来る、ということになればやる気は出ますよね。

宮本さん・・・そうですね、それで巻きずしが飛ぶように売っていったら、僕ら巻きずし屋になっているかもしれないですね。(笑)

Cさん・・・何かのプロデュース面白いですね。巻きずしは以前から話にも出ていましたし。

白川さん・・・「カリントウ」を会議に呼んでくださって構いません。彼らが会議に参加することにギャラは発生しないですが、此花区からのお話ということであれば、会議に参加してもらっていいと思っています。今日来ている桂と他何名かで大阪市の担当をしまして、一人あたり4～5区のエリアを担当します。例えば、吉本興業の社員を地域の会議に呼んでいただいて、一緒にアイデアを出させてもらうということも可能です。ただ、一人が複数区の担当をしますので毎回は回ることはできないかもしれませんが、こんな会議するから来

てや！ということであれば、社員を参加させていただいてアイデアを出させていただけます。なんばグランド花月のお客さんにちらしを配ることもできますよ！とかですね。社員であればなんぼでも会議に呼んでいただけます。

Cさん・・・今の話を聞くと、「カリントウ」さんをお呼びする時は、逐一区役所を通した方が良さそうですね。ただ、区役所さんも何でもかんでも受けますということではないですよね？

Iさん・・・今のところ基本的に皆さんからの要望があれば大阪市にそれを出すという形です。ただ、私たち区役所もどこまでお願いしていいのかということがあまり分かっていません・・・。

白川さん・・・基本的に、これはアカンという仕事はありません。

Cさん・・・NGないって言うてはりましたもんね（笑）

Iさん・・・区役所は、「カリントウ」さんにステージに出てもらうような、表舞台に立つお仕事しか依頼できないという認識なんです。区民の方から本番までの会議や打ち合わせに「カリントウ」さんと呼んでほしいと依頼されることも多いのですが、準備期間に呼ぶと無償になってしまいますので、強く参加をお願いすることはできません、とお断りしているんです。

白川さん・・・区民まつりで長時間司会をせなあかん、という場合でしたら、綿密な打ち合わせが必要ですので会議に呼んでいただいて結構ですし、「カリントウ」に報酬も払います。ただ、住みます芸人でなくても吉本興業の社員で打ち合わせが可能な場合は、社員が会議に参加させていただきます。

Gさん・・・社員さん来てくれんねや。そんなこと考えもつきませんでした。

Cさん・・・それは僕らも知らなかったです。目から鱗が落ちました。

Hさん・・・幅も広がりますよね。

白川さん・・・その区の担当になった社員が打ち合わせに参加させていただいて、これはもっとこうしませんか？とか、もっとこんなこともできますよ！という提案をさせていただきます。そして社員が会議の結果を住みます芸人に伝えて、彼

らにイベント当日の流れを把握してもらい、というシステムにしていきたいと考えています。

Iさん・・・その場合は、こういうイベントを行うにあたって、こういう打ち合わせを行いたいです。と吉本興業さんにお伝えしたら、ご判断いただけるということですか？

白川さん・・・そうです。イベントに対して、我々も段取りとかいろいろ分かっておりますので、これはもっとこうした方がいいですよ！とかアイデアを出せます。

Jさん・・・イベントの企画をやりたいので、社員さんに来てほしいですというリクエストもOKなんですか？

白川さん・・・そうですね。まつりへタレントの出演オファーがありまして、主催者から段どりについて打ち合わせしたいので参加してもらえますか？という依頼が去年も何度かありまして、その時は社員が打ち合わせに参加させていただきました。

Cさん・・・今回ラウンドテーブルにお願いするのも、来てくれるか分からないってIさん言っていましたもんね。

Iさん・・・そうなんですよ。こういう場をお願いしていいのか分からなかったんです。

白川さん・・・丸になってみんなで話をしておもしろかったで！って他の区にも提案できますからね。うちもできるかも、という区があるかもしれないですし。

Iさん・・・区役所も巻きずしの丸かぶりを推していきたいと考えているのですが、どう発信していけばいいのかというネタが年々切れてきている状態なので、先ほどFさんが仰ったように、巻きずしのネタを「カリントウ」がプロデュースして下さったら、盛り上がるだろうなと思いました。

Cさん・・・「カリントウ」プロデュースの巻きずしだけではなくて、此花区出身のプロレスラーの子がプロデュースの巻きずしがあったりと、いろんな人がプロデュースしたのがあると面白いですよね。

宮本さん・・・巻きずしにカリントウを入れて巻いてみるとか。ご飯が甘くなって赤飯みた

いになるんですよ。

川畑さん・・・すみません、丸かぶりって何ですか？

Gさん・・・東西南北向いて食べる恵方巻を知ってますか？あれのことです。

川畑さん・・・知っています。あれの発祥の地なんですか！

Cさん・・・と言われている。です、諸説あります。(笑)

Aさん・・・そういうのを漫才のネタに入れたら地域の人たちも喜ぶよ、ってこと。地元のことをネタに入れて漫才してくれてはるな、って。

Cさん・・・巻きずしのプロデュースに関しては来年に向けて動き出せますよね。

川畑さん・・・イベントで、ギネス記録に挑戦とかしたら面白そうですね。

Fさん・・・ギネスはね、けん玉が持ってたんですよ。

Cさん・・・元区役所の方がすごい熱心にけん玉をやってはったんです。子供たちへのけん玉教室もありますし。けん玉ができればね、けっこうかっこいいんですよ！

Gさん・・・この辺けん玉流行ったから、上手い奴多いです。今の20歳くらいの奴みんな上手いです(笑)

川畑さん・・・今は区役所の方はもういらっしゃらないんですか？

Iさん・・・今は別のところに移ったので、区役所の事業としてひっそりとやっています。(笑)

Cさん・・・青少年指導員というのがあって、地域の活動をしているんですけど、そこが毎月22日に此花区民ホールでけん玉教室をやってくれているので、よかったら覗きに来てください！

川畑さん・・・ぜひ！ありがとうございます。

Cさん・・・今回のラウンドテーブル、形になりそうな話もけっこうありましたので、「カリ

ントウ」さんには前向きに考えていただけたらと思います。吉本興業さんにもぜひ前向きにご検討いただけたらと思います。今日参加しているみんなの想いとしては、「カレントウ」を盛り上げたい！というところで一致していますので、ぜひこれからも我々と一緒に取り組んでいただけたらと思います。今日の議事録を此花区民ホールに HP にアップしますので、ご参考にさせていただきます。何個かの企画は実際にやりましょうね！

G さん・・・毎月第2木曜日にこのラウンドテーブルやってますので、よかったらぜひ今後
も参加していただけたら。

C さん・・・最後に何か喋り足りない方はいますか？

F さん・・・コンビ名の由来だけ聞いてもいいですか？

宮本さん・・・僕らがお世話になってるママがいまして、そのママに自分ら「カレントウ」
でいけ！って言われたのが由来です（笑）

H さん・・・名付け親がいるんや！

F さん・・・カレントウが好きで「カレントウ」にしたのかと思ってました。

宮本さん・・・前付けていたコンビ名が聞き取りにくい名前、ママに変え！って言われて、
カレントウやったらみんな聞こえるし、お年寄りから子供までみんな好きや
から！ってことで、「カレントウ」になりました。

C さん・・・「カレントウ」を命名されてからどのくらいなんですか？

宮本さん・・・もう10年くらい経ちます。

A さん・・・此花区はよみ子の濱口出身地でもありますよ。実家が四貫島の喫茶店で、「は
まゆう」さんです。

川畑さん・・・「はまゆう」さんはどこにあるんですか？僕この前、スナックに入っちゃいま
した・・・。

一同・・・（笑）

Bさん・・・あった！見つけたで！ってみんな喜ぶんですよね（笑）

Gさん・・・そこは人気のあるスナックなんですけど、その「はまゆう」とは違います。

Aさん・・・こんなんを漫才のネタに入れたらみんな喜ぶで。

宮本さん・・・これはウケるな。

Cさん・・・とまあ、こんな感じですぐ脱線してしまうんですけど、今日はここで閉めさせていただきます。今日はみなさんありがとうございました！

今月は以上です。参加して下さった皆さん、ありがとうございました！